



「まち☆ベジ、もり☆もり！大作戦」

～デジタル技術を用いて野菜について楽しく学び、野菜をたくさん食べよう～

お問い合わせ 保健給食課 ☎042・724・2177

食育授業 「まち☆ベジ、もり☆もり！大作戦」

学校給食では町田産野菜の「まち☆ベジ」を活用することで、児童が野菜へ興味関心をもち、野菜摂取量の向上につながる取組を行っています。その一環として、町田市とカゴメ株式会社が共同開発した「ベジチェック®」を活用した食育授業を市内小学校で2023年1月から3月にかけて試行的に行い、2023年7月から実施しています。

長年にわたり、野菜に関する食育活動を展開しているカゴメ株式会社。そのノウハウを児童の食育に活かして食育授業を共同開発しました！

カゴメ株式会社が提供している「ベジチェック®」を活用して、児童の野菜摂取量を可視化(数値化)することで、目標設定がしやすくなります！

1回目 野菜について学ぼう!!

- 1回目の「ベジチェック®」の測定。
- 学校栄養士とカゴメ株式会社から、野菜の大切さや「まち☆ベジ」について、さらに野菜をたくさん食べるコツなどを学びます。
- 2回目の測定に向けて、食生活で頑張ることなど目標を立てます。
- ワークシートを活用し、日々の野菜摂取の状況を記録することで、意欲的に取り組むことができます。

一ヶ月後

2回目 野菜摂取の理解を深めよう!!

- 2回目の「ベジチェック®」の測定。
- 1ヶ月間の自分の行動を振り返ります。
- 目標を考えるうえで大事なコツについて学び、野菜摂取量を増やす新たな目標を宣言します。

「ベジチェック®」とは…LEDを搭載したセンサーに手のひらを当て、皮膚のカロテノイド量を測定することで野菜摂取の充足度を知ることができる機器です。



ベジチェック®測定中!

野菜が苦手な人にも、野菜の大切さを伝えることで野菜が食べられるようになってほしいです。

児童・保護者からの感想

- ◆自分自身の健康のため、1回目の授業後1ヶ月間、意識して野菜を食べることができ、ベジチェック®の数値が上がり良かったです。
- ◆子どもからもっと野菜を食べたいというリクエストがありました。

自分たちが学んだことを、家族や友人、地域の人たちへ伝える方法を考え、ポスター等の製作をしました。そのポスターを市内のお店に掲示しました。

身近にあるけどよく知られていない?

学校の設備を知ろう!

お問い合わせ 施設課 ☎042・724・2553

Q1 この機械設備は次のうちどれでしょうか?



- ①大型食器洗浄機
- ②消火栓ポンプ
- ③太陽光発電蓄電池

A……②
校内各所に設置されている「消火栓」表示の赤い箱から初期消火用の水を放水するためのポンプ装置です。地下にある水槽から放水する仕組みになっています。

▶ヒント
地下に水槽があります。

Q2 学校の屋上にはこのような太陽光発電機があります。発電した電気の使用用途は次のうちどれでしょう?



- ①給食室の冷蔵庫
- ②教室のエアコン
- ③教室の照明

A……③
太陽光発電機で発電した電気は教室や廊下の照明に使われています。エアコンや冷蔵庫を動かすには大きな電力が必要となるため、使用しない部屋のエアコン等は停止するなど省エネ対策は重要です。

Q3 災害時に使用が想定される非常用発電機も学校に設置されています。何時間連続運転する想定でしょうか?

- ①3時間
- ②24時間
- ③72時間

A……③
非常用発電機は72時間(3日間)の運転が可能であり、停電時でも体育館のコンセント電源や照明、校舎等のトイレ洗浄水の確保を行っています。

学校教育部施設課は今回ご紹介した設備の整備・維持管理の他、学校の改修や新しい学校の建設も行っています。安全で快適な学校環境の整備の一助を担っています。

